



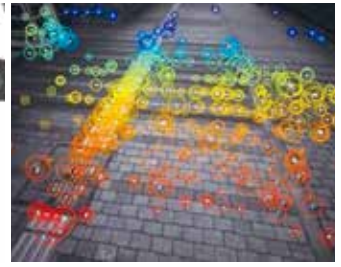
中型ドローン PF2



小型ドローン Mini



Visual SLAM用カメラ



画像処理にて特徴点を演算

* 企業PR・挨拶等

当社は、「インフラ点検」「物流・郵便」「防災・災害対応」を中心に、産業用として活躍するドローン開発を行っています。コア技術は「自律制御技術」であり、画像処理を活用することで、GPSに依存せず、屋内・トンネル内等の非GPS環境でも自律飛行が可能なドローンを商用化まで実現した、数少ない企業です。今後も、「最先端のロボティクス技術を追求め、社会インフラに革命を」をビジョンに掲げ、人が行う業務の一つでも多く自動化・無人化することを目標に、全社一丸で社会実装を果たしてまいります。

* 事業内容

商用ドローンの製造販売及び自律制御技術を用いた無人化・IoT化に係るソリューションサービスの提供

* 営業品目

- ACSL-PF2(中型ドローン)
点検、物資輸送、広範囲の空撮など幅広い用途に対応
- Mini(小型ドローン)
橋梁点検などの需要を受け、カメラの機体上部にも搭載可能な設計
- Visual SLAM(オプション)
非GPS環境での自律飛行が可能な自己位置推定機能

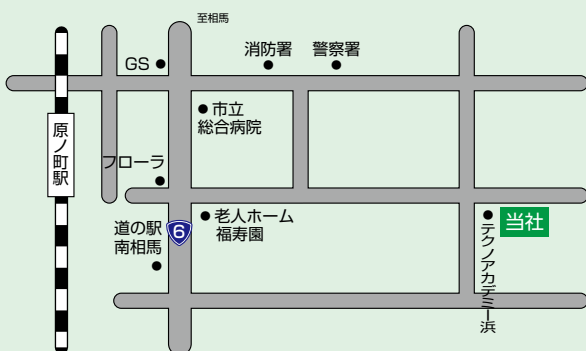
* ライセンス取得状況

ISO9001(品質マネジメントシステム)

* 主要取引先

日本郵便株式会社、ANA ホールディングス株式会社、楽天株式会社、株式会社ゼンリンデータコム、西松建設株式会社、JSR 株式会社、日本ユニシス株式会社、株式会社NJS、有限会社タイプエス

* 会社概要



当社の売りはこれだ！



トンネルのような非GPS環境下でも安定した飛行による点検業務が可能であると実証実験を通じて確認。



東京都奥多摩町にて、台風19号で孤立した地域へ緊急物資輸送を実施。目視外エリアへの輸送技術を実践投入。

* 技術・加工などの特徴

- ・自律飛行Visual SLAM
非GPS環境下で離陸から着陸まで全自動
- ・安心・安全
パラシュート・自動緊急着陸など
- ・カスタマイズ
用途に合わせて、カメラ、センサのカスタマイズ

* 参画団体

- ・一般社団法人 日本ドローンコンソーシアム
- ・一般社団法人 日本産業用無人航空機工業会
- ・一般財団法人 総合研究奨励会 日本無人機運行管理コンソーシアム
- ・Global UTM Association
- ・一般社団法人 日本UAS産業振興協議会

- 所在地 〒975-0036
福島県南相馬市原町区菅浜字巢掛場45-245
(南相馬市産業創造センター内)
URL:<https://www.acsl.co.jp/about/>
- 代表者 代表取締役社長 太田 裕朗
- 創業年 2013年(平成25年)11月
- 資本金 3,008,168千円
- 従業員数 45名
- 問合せ先 カスタマーリレーション
TEL.03-6661-3870
FAX.03-6456-0932
E-mail:sales@acsl.co.jp